

ひび挑戦！ ～家族・子育て編～

新型コロナウイルスによって私たちの生活が一変しました。私自身も家で過ごす時間が増えるなか、改めて家族の大切さを痛感しています。そんな思いを込め、これまで政治活動やプライベートにおける私自身の挑戦を中心に記載していた内容を変更し、私の家族や子育てについて触れたいと思います。今回は妻 有美(ゆみ)の紹介です。

妻とは初当選後まもない2011年6月に“とあるセミナー”で出会いました。そのセミナーは毎週開かれることから、あれこれと会話をするようになり、また共通の友人が議員仲間であったことも重なり、彼女は各種選挙の手伝いや議会傍聴に来てくれるようになりました。

当時、ご支援いただいている皆様から「次回選挙までにはぜひ家庭を築くように」とのエール(?)を頂いていたのですが、そのエールが次第に「二人がくっつけばいいのでは・・・」という雰囲気になり始めた2014年の年明け早々、思い切って党のパーティーに「来てみない?」と誘い、交際が始まりました。

彼女は、曲がったことが大嫌いな正直者で、様々なことに関心を持つ探究心があり、困っている人(人だけでなく動物や虫などに対しても)がいたら放っておけないとても心優しい人です。2回目の選挙を控え、プレッシャーに押しつぶされそうになっていた私に対してもそんな慈悲の心が芽生えたのかもしれません。2015年3月、選挙告示2週間前に入籍。選挙の結果次第では生活が一変しかねない状況において、決断してくれた妻には今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

それから5年半。2016年7月に長男、2019年1月には長女も誕生し、2人の子育てに奮闘しながら生活を送っています。

そんな妻が、長男の子育てを通して感じている事を書き記した電子書籍をこのたび出版しました。毎晩、子どもが寝静まる23時頃から深夜2時頃まで(それ以降は夜泣き等が始まります)、唯一とっていい自由時間(＝限られた睡眠時間を削って)を使い、書き上げたものです。

私が妻が思っていることに対し口を挟むことはありませんし、何より私についての記述がどのようなものであるのか知るのが怖く、書籍のことについて一切触れないようにしていました。しかし、発売日が近づくにつれ内容が気になり始めた私は、妻から原稿を貰い、目を通す覚悟を決めました。“超リアルリスト”(本に記載されている言葉をそのまま引用)な私からすると、少しスピリチュアルな内容と受け取る方もみえると思います。でも、心がとても、とても温かくなりますので(自分の家族の事なのに・・・恐縮です)、ぜひ皆様にもこのポカポカした心を感じていただけると幸いです。

Amazon Kindleストアで販売中(出版記念特別価格99円(税込))

子どもはみんな天才!【実録】すごい子どもの幸せな育て方(ダイナビジョン出版)

<https://www.amazon.co.jp/dp/B08LPMGG3F>



下記住所に事務所を構えておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

住所 春日井市中央台6-7-4

電話 0568-70-0594

FAX 0568-70-0580

HP <http://www.hibi55.com/>
(リニューアルしました。是非ご覧ください!)

YouTube
始めました!
ひび挑戦で検索、
ご覧ください!



日比たけまさ県政レポート 第38号

発行元:日比たけまさ事務所 春日井市中央台6-7-4 TEL:0568-70-0594 発行責任者:日比 たけまさ

9月定例会開催

愛知県議会9月定例会は9月18日より10月13日まで開かれ、総額804億余円の一般会計補正予算や条例の制定、改正など36議案を承認可決しました。

一般会計補正予算は新型コロナウイルス対応として、

- ・感染症対策では、PCR検査体制の拡充に加え、中等症患者及び軽症の高齢者を集中的に受け入れる専門病院の開設や患者受入医療機関への支援
- ・経済対策では、中小企業が取り組む新サービス・新製品の開発や商店街のプレミアム商品券発行事業の支援、事業者の資金繰りに対応する無利子・無担保・保証料ゼロの融資枠の拡大
- ・学校教育では、県立高等学校・特別支援学校の衛生環境の整備、ICT環境の整備や学校給食への県産水産物食材の提供

など、様々な分野において危機を乗り越えるための費用が計上されました。



岡崎市立愛知病院を活用し、専門病院を開設

代表質問 長江 正成 幹事長(瀬戸市選出 4期)

《Q》 季節性インフルエンザの流行に備え、外来診療の医療機関をどのように支援していくのか。

《知事》 発熱患者等を他の患者と分けて外来診療や検査を行う地域の医療機関に対し、その体制確保に必要な費用について、県の指定により国から補助される制度が10月中にも開始される。県も早急に県医師会と協議を進め、対応可能な地域の医療機関を速やかに指定していく。また、外来診療を担う医療機関が安心して患者に対応できるよう積極的に支援を行い、発熱患者が速やかに必要な診療、検査を受けられる医療体制を提供していく。

《Q》 開設される新型コロナウイルス感染症専門病院により県内の入院医療機関への負担軽減をどのように図っていくのか。

《知事》 現在の岡崎市立愛知病院を活用し、中等症患者などを集中的に受け入れる100床の専門病院を10月15日に開設する。これにより、主に重症患者を受け入れる大学病院などと役割を分担し、医療機関の負担軽減を図っていく。引き続き、患者、受入医療機関の負担に配慮した迅速かつ適切な入院調整に取り組み、県民の皆様の命と健康を守るため、全力を尽くしていく。

《Q》 学習支援用端末については、9月補正予算で18,000台整備しても、全生徒数の12万人分には遠く及ばない。今後どのような方針で整備を進め、どのような教育を目指すのか。

《教育長》 県立高等学校における今後の生徒用端末の整備方針は、生徒個人が所有する端末を授業で活用するBYOD(Bring Your Own Device)を基本に考える。今年度ICTモデル校10校を中心にBYODの試行を行い、効果と課題を検証した上で、来年度以降、端末を持っている生徒はそれを授業で使用し、持っていない生徒には端末を貸し出すなど、BYODをベースとしたICTの活用方法を検討していく。

《Q》 内閣府から「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に認定されたことをきっかけにして、人材の輩出・育成に今後どのように取り組むのか。

《知事》 起業家予備軍である大学生等を対象とする「スタートアップキャンプ」について昨年度より内容を充実させ、9月から開始した。また、今年度からは、新たに世界トップクラスの経営大学院であるフランスのINSEAD(インシアード)による本県向けにカスタマイズした人材育成講座を10月から開始する。さらに、アメリカ・テキサス大学によるスタートアップ支援機関のマネージャーを対象とする研修を9月末から実施する。



一般質問

おおたけりえ議員(豊川市選出2期)は、県庁や出先機関から遠い地区に住む住民に向けたサービス向上のための行政手続き、研修やセミナー・相談のオンライン化、またスケールメリットを活かすべく市町村と協働したICT利活用について質した。県は、サービス管理者研修や子育て支援員研修などニーズの高い研修の一部をオンライン化するとともに、県内移住を促進するため移住相談をオンライン対応にすると答弁。市町村との協働については「AIを活用した総合案内サービス」や「AI-OCR」による業務効率化等に取り組むと答弁した。



その他の一般質問

高木 ひろし 議員(名古屋市瑞穂区選出 5期)
愛知県教育委員会の障害者施策、部落差別解消に向けた県の基本姿勢について

西川 厚志 議員(名古屋市中川区選出 5期)
新・国際芸術祭(仮称)、IR誘致について

樹神 義和 議員(豊田市選出 3期)
本県における少子化対策、高齢社会における地域包括ケアシステムの構築について

安井 伸治 議員(名古屋市港区選出 2期)
愛知県の文化・芸術を守るための新・国際芸術祭(仮称)の開催、コロナ禍における中小企業支援、コロナ禍におけるインフルエンザ対策について

桜井 秀樹 議員(豊田市選出 1期)
あいちの観光戦略、愛知県が目指す国民健康保険のあり方について

松本 まもる 議員(名古屋市緑区選出 1期)
眼の健康、県営都市公園の老朽化対策と今後の活性化について

委員会関係

今回はコロナ禍における経済再生を果たす上で大変重要となる、イベントや大規模展示会を伴うAichi Sky Expoの利用促進および同会場への招致を目指す第48回技能五輪国際大会(2025年開催予定)の活動状況について質問しました。主な質疑の概要を記します。

昨年8月開業の愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」は建築事業費343億円、全国第4位の展示面積6万㎡を誇る産業首都愛知の新たな交流、イノベーションの拠点の創出を目指して誕生した。初年度の想定稼働率15%に対し、昨年度の稼働率及び収支状況はどうであったのか。

開業初年度となる昨年度の稼働率の実績は24.0%となり、想定を大きく上回ることができた。また、そうしたことも踏まえ、Aichi Sky Expoの運営事業者である愛知国際会議展示場株式会社の収支状況は、約5,700万円の営業利益が出ていると聞いている。

今年度の現時点での催事の開催状況と今後の見通しについて伺う。

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年2月以降、催事の中止が相次いでいる。また、今年度に入ってから県は緊急事態宣言発出を受け、4月11日から5月17日まで臨時閉館するなど、7月上旬まで催事の開催が一切ないという大変厳しい状況であった。再開後は、7月中旬にSKE48のオンライントークイベントが開催されたのを始め、グッドデザイン賞の二次審査の実施や大型の産業展示会「名古屋ものづくりワールド2020」が開催されている。こうした中、展示場の広さを生かして“密を避けた開催”に着目した、国家資格などの試験会場としての利用について、実績や予約が出てきている。このような利用についても運営事業者とともに重点的に誘致したいと考えている。

本県のMICE振興及びAichi Sky Expo利用促進策として、名古屋市や横浜市のような積極的な支援(事例を紹介)や県主催イベントの実施についての考え、意気込みを伺う。

Aichi Sky Expoは運営権を民間に売却するコンセッション方式を採用しており、主催者に対する直接的な費用負担軽減策については、運営事業者が様々な利用形態に応じた割引料金を設定している。県主催イベントについ



愛知県国際展示場



名古屋ものづくりワールド2020

日比たけまさ県政レポート

では、庁内各局に催事の開催を呼び掛けるとともに、Aichi Sky Expo利用促進補助金も活用しながら官民連携による催事の開催を支援している。また、新型コロナウイルスの対策イベントとしては、県と運営事業者の2者で構成する官民連携組織「Aichi Sky Expo活性化推進機構」として、7月24日に「安心・安全なMICE」をアピールする目的でシンポジウムを主催した。今後も県、運営事



名古屋市長主催の感染症対策総合展では展示会に加えてウィズコロナ対策セミナーが開かれ私も参加しました

業者、Aichi Sky Expo活性化推進機構が連携し、利用促進に取り組んでいく。また、コロナ禍でMICEの開催が落ち込んでいる中で支援策については、紹介があった他地域の事例などを参考に、関係者ともよく相談をして検討を進めたい。

知事は昨年8月、Aichi Sky Expo を会場に2025年の第48回技能五輪国際大会の招致を目指す考えを明らかにした。今月開催のワールドスキルズインターナショナル(WSI)総会(アイルランド)において、立候補を表明すると伺っているが現状はどのようなになっているのか。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、WSI総会は議題を大幅に絞りオンライン会議で開かれることとなった。そのなかで、2025年技能五輪国際大会の開催地の立候補に係る議題は含まれないとのことから、今総会における立候補の表明はないとの情報を国から得ている。また、立候補の正式手続きはWSI事務局への申請書類の提出をもって行われ、その申請期限は年内で設定されるのではないかと聞いている。引き続き立候補に向け、関係機関とともに準備を進めていく。

政策提言書を知事へ提出

日本一の産業集積地である本県は2022年に県政150周年を迎えます。しかし、コロナ禍により「テレワーク」を始めこれまでの働き方・暮らし方から、新しい生活様式への着実な移行が求められ、また近年の異常気象により、豪雨災害が頻発・激甚化し、インフラ整備の重要性が一段と高まっています。

このように、県民生活や地域経済を支えるため県の果たす役割はますます重要であり、その財源確保においても国に対して財源措置を求めるとともに、行財政改革の更なる強化も必要です。

こうしたことから、新政あいち県議団では地域の皆様の声を聴き、「県民目線」「生活者目線」「勤労者目線」「現場目線」そして「女性目線」の5つの視点をもって、本県の目指すべき社会モデルを念頭に『令和3年度 施策及び当初予算に対する提言』を取りまとめ、10月13日に大村知事に提出しました。

主な提言内容

1. 歩行者保護、自転車条例化など
交通事故防止対策の推進



3. 新型コロナウイルス感染症
対策の強化・推進



5. 医師偏在の是正・
看護師不足の解消



7. スタートアップ支援を中心とした
第4次産業革命への対応



9. 大規模災害に向けた減災対策・
分散避難に備えた対策の推進



2. ICT、デジタル化など
情報化施策の推進



4. 児童虐待予防、
児童相談センターの体制強化



6. コロナ禍における雇用の維持・創出



8. 中小企業の人材確保と
事業継承の推進



10. 教員の働き方改革と
良好な教育環境の整備

